

平成29年度 認定看護管理者 ファーストレベル カリキュラム

科目	ねらい	時間(単位)	単元	単元の内容	講義	演習
看護管理概論	1 看護管理に必要な知識体系を学び、看護管理への活用を理解する。 2 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察する。	15(1) 講義 12時間 演習 3時間	1) 看護管理の概要 【公開講座】	・看護管理の歴史 ・看護管理の定義 ・看護管理過程、機能、PDCAサイクル	9	3
			2) 看護管理に必要な基礎知識	・組織の成り立ちと構造 ・システム論		
			3) 看護管理者の役割と活動	・看護管理者の活動の動向 ・看護管理者の役割		
看護専門職論	1 拡大・変化する看護専門職の機能と活動範囲を予測し、看護実践の改善に向け考察する。 2 看護職の自律性と責務を理解する。 3 看護に関する法律や制度の変化を捉え、看護管理の視点で変化の意義と適応を理解する。	30(2) 講義 24時間 演習 6時間	1) 看護専門職の役割と機能	・看護専門職の自律性と責務 ・看護業務の行動指針(看護業務基準、業務遂行基準、職務規程) ・看護専門職としてのキャリア発達 ・看護基礎教育制度と継続教育 ・看護専門職の動向	6	3
			2) 看護実践における倫理	・看護者の倫理綱領 ・対象の権利と人権擁護 ・看護実践における倫理的問題の把握と意思決定	6	3
			3) 看護の社会的責務と法的根拠 【公開講座】	・看護関連法規 保健師助産師看護師法 看護師等の人材確保に関する法律 医療法をはじめ、医療保健福祉に関する法律等 医療保健福祉関連職種に関する法律等	6	
ヘルスケアシステム論	1 ヘルスケアシステムの構造と現状と保健医療福祉制度を理解する。 2 保健医療福祉制度の変化が看護管理に与える影響を理解する。	15(1) 講義 12時間 演習 3時間	1) 我が国におけるヘルスケアシステムの構造	・医療保険制度 ・社会保障制度 ・国民医療費と医療に関する費用 ・診療報酬・介護報酬 ・看護活動の診療報酬上の評価	6	3
			2) 保健医療福祉の動向	・保健医療福祉の動向 ・保健医療福祉ニーズと政策 ・保健医療福祉関連職種の理解と活動の場	6	
看護サービス提供論	1 看護サービスの基本的概念を理解する。 2 看護サービスの対象となる人々の権利を尊重した、看護サービスの提供過程を理解する。 3 安全を保障しながらより質の高い看護サービスを提供する方法を理解する。 4 看護サービス提供上の問題を論理的に解決する思考を学ぶ。	30(2) 講義 24時間 演習 6時間	1) 看護サービスの概要	・サービスとは ・看護サービスの概念 ・看護ケア提供方式	6	
			2) 問題解決	・論理的思考 ・問題解決思考 ・問題解決過程	9	3
			3) 看護サービスの質管理	・看護サービスの質評価と改善 ・看護サービスの安全管理 ・看護サービスと記録	9	3
グループマネジメント	1 組織集団の基本概念、集団の力動的諸機能を学ぶ。 2 看護チームにおけるリーダーの役割、医療チームにおける看護の役割を理解し、連携・協働のあり方を学ぶ。 3 組織目的の達成に向けてメンバーが行動を取れるように諸理論の活用を考察する。	30(2) 講義 24時間 演習 6時間	1) グループマネジメントの基礎理論	・リーダーシップとメンバーシップ ・集団の基礎概念 ・集団力学(グループダイナミクス) ・人間関係論 ・コミュニケーション ・アサーティブネス	12	3
			2) 看護チームのマネジメント	・看護業務の割り当て ・権限委譲	6	
			3) チーム医療と連携	・チーム医療と看護の専門性 ・チーム医療における看護の役割 ・カンファレンスの運営、ファシリテーション	6	3
人材育成論	1 人材育成のための基本的な概念を理解する。 2 現場(看護単位)における後輩育成や指導方法を理解する。	15(1) 講義 12時間 演習 3時間	1) 人材育成の基礎知識 【公開講座】	・成人学習の考え方 ・新人教育と社会化 ・役割理論 ・動機づけ理論	6	
			2) 人材育成の方法	・OJT ・コーチング、ティーチング ・メンタルサポート ・看護単位における研修プログラムの企画と運営 ・実習支援	6	3
看護情報論	1 情報の概念と特徴を理解し、倫理的な取り扱いを学ぶ。 2 患者ケアに役立ち、看護の質改善に資する情報のあり方を学ぶ。	15(1) 講義 12時間 演習 3時間	1) 医療・看護情報の概要	・医療情報とは ・医療情報の活用 ・看護における情報の種類と特徴 ・看護用語の標準化	12	3
			2) 看護情報の倫理的側面と対応	・患者権利と情報開示 ・情報セキュリティ ・患者等の守秘義務対策と実際 ・個人情報保護への対策と実際		
			3) 看護実践に活かす情報管理	・情報検索・収集 ・看護情報の記録 ・看護の評価・改善のための情報活用 ・根拠に基づく看護実践のための情報管理 ・看護管理への活用 ・電子情報システムの活用		
その他	6時間 (開講式・ガイダンス/閉講式・全体会)					
合計	10単位 (156 時間) 内訳：講義 120 時間 演習 30 時間 その他 6時間					